

# U-リペアパッチCT

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社：  
構造物施工管理要領「左官工法による  
断面修復の性能照査項目」適合

U-リペアパッチは宇部興産建材株式の登録商標です

U-リペアパッチCTは、塩化物イオン浸透抑制効果が高く、耐塩害性に優れるため、港湾施設などの沿岸部の構造物の補修や、融雪剤を使用する地域の構造物の補修に最適です。

## ■ 特長

### ● 耐塩害性

塩化物イオン浸透抑制効果が高く、耐久性が向上します。(普通コンクリートの約10倍)

### ● 作業性

1層あたり壁面で5~60mm、天井面で5~30mm程度の施工が可能です。  
左官および吹付け工法への適用が可能です。

### ● 耐ひび割れ性

収縮が非常に小さく、寸法変化が安定しているため、耐ひび割れ性に優れています。

## ■ 主な用途

- 橋脚、梁、高欄、床版、トンネル及び建築物(天井・床・壁)など劣化したコンクリート構造物の断面修復。
- 港湾施設等の塩害が懸念されるコンクリート構造物の断面修復。

## ■ 標準配合、荷姿等

| 配合                  | U-リペアパッチCT    | 水 <sup>※1</sup> | 練上がり量 <sup>※1</sup>  | 標準施工量<br>(10mm厚ロスなし <sup>※2</sup> ) |
|---------------------|---------------|-----------------|----------------------|-------------------------------------|
| 1袋あたり               | 20kg          | 2.5~2.8kg       | 約10.1ℓ<br>(水量2.6kg)  | 約1.0m <sup>2</sup>                  |
| 1m <sup>2</sup> あたり | 1,980kg (99袋) | 248~277kg       | 約1,000ℓ<br>(水量258kg) | 約100m <sup>2</sup>                  |

使用期限：製造日より3ヶ月

※1：水量及び練上がり量は、練り混ぜ方法、季節(気温、水温等)により変動します。

※2：実際の施工では、施工方法に応じた適切なロス率を考慮して、必要量を計算してください。



20kg 袋

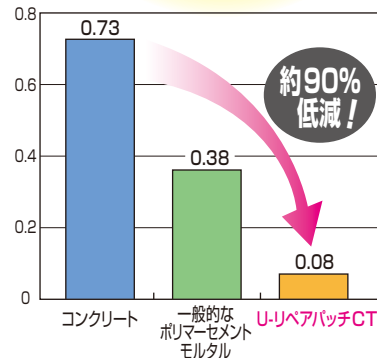


表 塩化物イオン実効拡散係数 (cm<sup>2</sup>/年)

## ■ 性能試験結果例

基本性能 (東・中・西日本高速道路株式会社「構造物施工管理要領」試験方法による)

| 試験項目                      | 試験結果                        | 規格値    | 試験方法       |           |
|---------------------------|-----------------------------|--------|------------|-----------|
| 単位容積質量 (kg/ℓ)             | 2.24                        | —      | JIS A 1171 |           |
| 硬化時間 (時:分)                | 2:00                        | 1時間以上  | JIS R 5201 |           |
| 圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> ) | 材齢7日                        | 45.3   |            |           |
|                           | 材齢28日                       | 51.3   | 設計基準強度以上   |           |
| 硬化収縮性 (%)                 | 0.05                        | 0.05以下 | JIS A 1129 |           |
| 付着性 (N/mm <sup>2</sup> )  | 湿潤                          | 1.9    | 1.5以上      | JSCE K561 |
|                           | 耐アルカリ                       | 1.9    |            |           |
|                           | 温冷繰返し                       | 1.8    |            |           |
| 塩化物浸透抵抗性                  | 実効拡散係数 (cm <sup>2</sup> /年) | 0.08   | —          | JSCE G571 |

※ 本試験結果は弊社試験室(20±2℃)において測定した試験結果の代表的値です。

**■ 施工方法**

施工前に、必ず施工要領書及びSDSをお読みください。

| 1. 下地処理  | 2. 混練  | 3. 吹付け・左官   | 4. 養生   |
|--|--|---|---|
| <p><b>●脆弱部除去</b></p> <p>・劣化した脆弱部分等をはつり取り、健全なコンクリート面を露出させてください。<br/>施工面は、圧縮エア、高圧洗浄水等で清掃してください。</p> <p>・欠損が大きい場合は、アンカー、メッシュの取り付け等は落防止対策を行ってください。</p> <p><b>●防錆処理</b></p> <p>・鉄筋が錆びている場合は、ケレン等により錆を落とし、「<b>U-ペーストII</b>」を使用して防錆処理を行ってください。</p> <p><b>●吸水調整処理</b></p> <p>・下地コンクリート面が乾燥し、吸水が著しい場合は、「<b>U-プライマーHD</b>」の3倍希釈液を刷毛等で塗布してください。</p> | <p><b>●ハンドミキサー練り</b></p> <p>・攪拌羽根は、カゴ型タイプとしてください。但し、アルミ製は使用しないでください。</p> <p>・練り混ぜ容器に所定の上水を計量してください。</p> <p>・ハンドミキサーを回転させながら、「<b>U-リペアパッチCT</b>」を徐々に投入し、所定量全量投入後、3分間均一に練り混ぜてください。</p> <p>※モルタルの温度は5℃~35℃の範囲となるように調整してください。モルタルを加温・冷却することは絶対にしないでください。</p> <p><b>●モルタルミキサー練り</b></p> <p>・ミキサーの混練容量に応じた所定量の材料をミキサーに投入し、材料をほぐすため30秒程度空練りを行ってください。</p> <p>・計量した上水を投入し、1分間混練した後、ミキサー内壁や羽根に付着したモルタルを掻き落とし、さらに2分間混練してください。</p> | <p><b>●左官工法</b></p> <p>・下地との密着性を確保するため、最初はドカ付けせず、5mm程度の下ごすりを行い、その後所定の厚さに仕上げてください。</p> <p>・2回以上の塗り重ねで所定の厚さに上げる場合は、下地の硬化具合を確認して行ってください。</p> <p><b>●吹付け工法</b></p> <p>・モルタルを圧送する前に必ずセメントペースト(ノロ)をポンプおよび圧送ホース内に通しておいてください。</p> <p>・施工部位、施工厚み等に応じた適切な吹付けノズルを選定し、圧縮エアとスクイズポンプを用いて吹付けます。</p> <p>・一層目は5mm程度の粗吹きを行い、その後 所定の厚さに吹付けてください。</p> <p>・最終層の吹付けは10mm程度で吹付け、コテ仕上げを行ってください。</p> | <p><b>●養生</b></p> <p>・降雨、通風、結露、凍結、急激な乾燥に注意し、換気、シート掛け等の適切な養生を行ってください。</p> <p>・養生期間中は、振動や衝撃等を与えないように注意してください。</p> |



**使用上の注意事項**

**◆ 施工上の留意事項**

- ・施工中および施工後の気温が5℃以下となる恐れがある場合は、施工を中止するか、保温、採暖等により凍結防止措置を必ず講じてください。
- ・高温時の施工では、モルタル温度が上昇し、可使時間が短くなる場合があります。施工前の試し練り等により、施工に必要な可使時間を確認してください。
- ・現場で、弊社指定材料以外の材料(砂、セメント等)の追加混合は避けてください。
- ・一旦開封した製品は、即日中に使い切ってください。
- ・製品は、所定の使用期限内でご使用願います。製品の使用期限は、それぞれの施工要領書をご確認ください。
- ・ご使用後の器具類は、直ちに水洗いしてください。

**◆ 保管上の留意事項**

- ・保管は、パレット積み等により、地面、床面から10cm以上の隙間を確保し、雨露の掛からない、湿気の少ない場所で保管してください。
- ・プライマー、エマルジョン等の水系材料は、低温時に凍結しないよう注意願います。

※詳細につきましては、各製品の施工要領書および技術資料を必ずお読みください。

**安全上の注意事項**

**◆ 取扱い時の注意事項**

- ・使用前に、施工要領書等の取扱い説明書を必ずお読みください。
- ・取扱いの際は、必ず保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面等の保護具を着用し、目や皮膚への付着、口からの吸引を防止してください。

**◆ 応急処置**

- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。呼吸に関する症状が出た場合は、医師の診断を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合：水と石鹸で洗い、刺激が続くようであれば、医師の診断を受けてください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗い、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。目の刺激が持続する場合、医師の診断を受けてください。
- ・飲み込んだ場合：口をすすぎ、気分が悪い時は、医師の診断を受けてください。

**◆ 廃棄上の注意事項**

- ・使用済み製品を廃棄する場合は、関係法規・条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理をご依頼ください。
- ・施工中に発生した排水等は、水質汚濁防止法等の関係法規・条例に基づき廃棄してください。

※詳細につきましては、各製品のSDS(安全データシート)を必ずお読みください。

**本カタログ記載内容についての注意事項**

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

宇部興産建材株式会社

リニューアル営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館  
TEL(03)5419-6205 FAX(03) 5419-6269  
<http://www.ube-ind.co.jp/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館 TEL 03-5419-6205  
大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20(堂島アバンザ20F) TEL 06-6346-1403  
名古屋支店 〒461-0005 名古屋市中区東横1-1-10(アーバンネット名古屋ビル20F) TEL 052-961-1375  
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234  
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309  
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235  
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

技術の翼  
革新の心

Wings of technology  
Spirit of innovation

UBE

販売取扱店